



# 「カタツムリの殻は殻なのか？」



## にじいろ 「虹色になったカタツムリ」

そら にじ から にじいろ  
空の虹をうつして、カタツムリたちの殻も虹色になりました。  
ねんせい えが あめ なか げんき さんぼちゆう  
2年生の描いたカタツムリたちが、雨の中を元気に散歩中です。

「カタツムリを殻から出したらどうなるのか？」

「カタツムリは殻が無くなったらナメクジになるのか？」

子どもの頃、カタツムリとナメクジを見るたびにそう思っていました。そうかといって、カタツムリを殻から引っ張り出してみるのは、怖くてできませんでした。

調べてみると、陸に上がった巻貝の仲間であることは同じですが、ナメクジの方は殻を無くす進化をしたそうです。カタツムリと近い生き物ではありますが、違う生き物でした。しかも、カタツムリの殻は、ヤドカリのように替えることはできず、体の一部でした。成長と共に、殻も大きくなっていきます。無理に柔らかい体の部分を抜いたりしたら死んでしまうそうです。子どもの頃、無理に引っ張り出さなくて本当によかったと思いました。

## なぜ 「謎はいっぱい」



「カタツムリはアジサイの葉の上より、コンクリートの塀で見かける方が多かったような？」「どうやって殻を大きくしているのか？」「右回りの殻だけで、左回りはないのか？」「殻の模様はなぜできる？」「殻の中はどうなっているのか？」「カタツムリが歩いたあとのネバネバ光るものはなんだ？」カタツムリのことだけでも知りたくなることがいっぱいありそうです。虹もアジサイも謎に満ちています。興味がある人は調べてみてください。「アジサイの花の謎」については、昨年の「6月の掲示板装飾について」で触れています。柏木小学校ホームページの「過去の掲示板」⇒「●令和3年6月掲示板について」、または、<https://www.shinjuku.ed.jp/es-kashiwagi/34606.pdf> をのぞいてみてください。



しんじゅくもんよこ けいじばん  
新宿門横の掲示板にあります。

令和4年6月 図画工作科